



幼少期



祝
なかしま もあな
中島 萌杏夏さん
(緑ヶ丘地区)

子どもの頃から、班長・委員長など「長」と付く役職や、目立つ立場で活動してきた中島萌杏夏さん。小中学生の頃は応援団、中学時代はバレーボール部のキャプテン、中高校生の頃は生徒会に所属していました。自分から先に行動することや、人をまとめる役割が好きなのはもちろん、どうしたらみんなが喜んでくれるか、心地よく活動できるか

先頭に立ち、まとめる
生粋のリーダー気質

幼少期



祝
かづな
川野 香月奈さん
(有明地区)

「子どもの頃は引つ込み思考で社交的ではありませんでしたが、小学3年生でダンスを始めてから、人前に出ることに慣れ、活発な性格になりました」と話す川野香月奈さん。同級生に誘われて始め、中学3年生まで続けたダンスを通して、コミュニケーション力も身についたといいます。高校では弓道部に所属。練習を重ねても必ずしも上達する

ものづくりに関わる
仕事に携わりたい

を考えることも好きなのだとか。また、「やらない後悔より、やってから後悔した方がいい」と語り、水泳やピアノ、書道など、多くの習い事にも挑戦してきました。両親はそんな萌杏夏さんにさまざまな経験をさせてくれたといいます。

干潟でごみ拾いも
社会問題に関心あり

ハワイ語で「大きな海」の意味を持つ「モアナ」。海好きの両親が名付け、家族でよく海水浴や水族館に出かけたそう。萌杏夏さんは環境問題に関心があり、荒尾干潟でごみ拾いなどの活動もしています。フィリピンのセブ島にボランティアに行った際にスラム地域も巡り、社会問題を意識する機会になりました。「国内外のさまざまな地域を訪れ、それぞれの課題を解決するような活動や、そこにつながるビジネスにも興味があります。二十歳を迎えるにあたって、自分の行動力と探求心を活かして、社会に貢献できる大人になりたいです。今年、短大から4年制大学に編入するので、目指す未来に向けて動きたいです」と強い想いを語ってくれました。

萌杏夏さんの思い出



保育園の運動会。元気いっぱい踊りました！無邪気な笑顔に家族も癒されていました。



七五三の晴れ着姿で、陽気にルンルン♪うれしさが表情に表れています。

やすひろ
父・康博さんからのメッセージ
持ち前の行動力を活かして、萌杏夏らしい笑顔でこれからも歩んでください。周りの人たちに支えられていること、感謝することも忘れずに進んでほしいです。



香月奈さんの思い出



家族3人でお花見に行った時の様子。家族の仲の良さが伝わってきます。



七五三では、華やかな着物に身を包み、凛とした表情から成長が感じられます。

両親からのメッセージ
将来いろんなことがあると思いますが、楽しいことも沢山あるから、やりたいことをやって、自分らしく進んでほしいです。そして、友だちを大切にしてくださいね。

